

頁	行	誤	正																																													
6	↓5	…データをやり取りする主記憶装置と…	…データをやり取りする主記憶装置と…																																													
7	図1・14	制御装置 演算装置 主記憶装置 入出力装置	中央演算処理装置 補助記憶装置 主記憶装置 入出力装置																																													
10	↓3~5	…インターネットの利用率が急激に上昇を始める 2000 年頃になると、これに呼応する形で PC の普及率も爆発的に上昇しました。総務省の調査によれば、2010 年 3 月時点での PC 世帯普及率は 87.2% にまで達しています (図 1・16)。	…インターネットの利用率が上昇を始める 2000 年頃になると、これに呼応する形で PC の普及率も上昇しました。																																													
10	↓6	半導体技術の…	その後の半導体技術の…																																													
10	↓8	…あげられます。最近では、従来は特定の目的に使用していた携帯端末が高機能化し、汎用 PC との境界線が曖昧になりつつあります。携帯電話を高機能化したスマートフォンや携帯情報端末 (PDA) を高機能化したタブレット PC などはその一例といえます。	…あげられます。また最近では、携帯電話や携帯情報端末 (PDA) を高機能化したスマートフォンやタブレット PC などが PC に取って代わる勢いで急激に普及し始めています。(図 1・16)。																																													
10	図 1・16 見出し	PC およびインターネットの世帯普及率の推移	情報機器の世帯普及率の推移																																													
10	図 1・16	<table border="1"> <caption>図 1・16 情報機器の世帯普及率の推移 (推定値)</caption> <thead> <tr> <th>年</th> <th>パソコン [%]</th> <th>スマートフォン [%]</th> <th>携帯電話・PHS [%]</th> <th>タブレット型端末 [%]</th> </tr> </thead> <tbody> <tr><td>1999</td><td>37.7</td><td></td><td>67.7</td><td></td></tr> <tr><td>2001</td><td>50.5</td><td></td><td>78.5</td><td></td></tr> <tr><td>2003</td><td>58.0</td><td></td><td>87.6</td><td></td></tr> <tr><td>2005</td><td>71.7</td><td></td><td>94.4</td><td></td></tr> <tr><td>2007</td><td>78.2</td><td></td><td>92.2</td><td></td></tr> <tr><td>2009</td><td>80.8</td><td></td><td>90.0</td><td></td></tr> <tr><td>2011</td><td>85.0</td><td>29.3</td><td>95.0</td><td>7.2</td></tr> <tr><td>2013</td><td>81.7</td><td>62.6</td><td>94.8</td><td>21.9</td></tr> </tbody> </table> <p>上記図に差換え</p>		年	パソコン [%]	スマートフォン [%]	携帯電話・PHS [%]	タブレット型端末 [%]	1999	37.7		67.7		2001	50.5		78.5		2003	58.0		87.6		2005	71.7		94.4		2007	78.2		92.2		2009	80.8		90.0		2011	85.0	29.3	95.0	7.2	2013	81.7	62.6	94.8	21.9
年	パソコン [%]	スマートフォン [%]	携帯電話・PHS [%]	タブレット型端末 [%]																																												
1999	37.7		67.7																																													
2001	50.5		78.5																																													
2003	58.0		87.6																																													
2005	71.7		94.4																																													
2007	78.2		92.2																																													
2009	80.8		90.0																																													
2011	85.0	29.3	95.0	7.2																																												
2013	81.7	62.6	94.8	21.9																																												
26	↓2~3	…どのようなビットパターンに対応させるか…	…どのような 2 進符号に対応させるか…																																													
26	↓4	…文字に対応するビットパターンを…	…文字に対応する 2 進符号を…																																													
30	↑5	…を等間隔に取り、…	…を等間隔 (標本間隔) に取り、…																																													
46	↓5	…命令を解読するデコーダ、…	…命令を解読する解読器 (デコーダ)、…																																													

頁	行	誤	正
50	図 3・20		
56	↑ 4	…時間的なずれが…	…時間的なずれ (遅延) が…
66	↓ 3	…内部の情報 <del>は</del> 消えないので…	…内部の情報 <del>が</del> 消えないので…
66	↓ 5~8	…情報を消すことができる ROM もありましたが、現在は電氣的に情報を消すことができる EEPROM(Electric Erasable Programmable ROM)の仲間であるフラッシュメモリ (図 4・7) が主流となっています。フラッシュメモリは USBメモリ, SSD (半導体ディスク) などで広く使われています。	…情報を消すことができる EPROM (Erasable Programmable ROM) もありましたが、現在は電氣的に情報を消すことができる EEPROM(Electric EPROM)の仲間であり、USBメモリ, SSD (半導体ディスク) などで広く使われているフラッシュメモリ (図 4・7) が主流となっています。
72	↑ 13	…バス幅の数が大きければ…	…バス幅が大きければ…
74	↓ 8	…CPU 内部で整数倍にして…	…CPU 内部で整数倍 (通倍) にして…
86	↓ 6~7	…AIT 方式などがあり、2011 年現在 1 本の磁気テープカートリッジに 40G バイト~1.6T バイトまでの情報が記憶できます。	…AIT 方式などがあり、2014 年現在 1 本の磁気テープカートリッジに 2.5T バイトまでの情報が記憶できるようになっており、今後も数十倍の大容量化が見込まれています。
140	↑ 8	…ポート番号を…	…ポート番号 (16 ビット) を…
160	↓ 10	…SSL (Secure Socket Layer) と…	…SSL (Secure Sockets Layer) と…
161	図 7・30	データ機能	データ・機能